

半田市議会議員の

市政あれこれ

こいでよしかず義

発行日 平成 30 年 4 月 20 日

事務所〒475-0828 半田市瑞穂町 5-3-18

連絡所〒475-0078 半田市新池町 2-201-22

42



人口減少を克服する

住みたくなる街づくり



↑地図は、10月から実施される地域公共交通網の一部です。計画は、毎年見直しを行います。皆さんの参加で、不完全な部分を改善し、便利な地域交通を作り上げてまいりましょう。



どの様な要素が住み良さは、年代や置かれてる状況により様々です。多様な市民の住み良さに応えるには、行政だけの感性では限界があります。まさにそこに、市民力が必要です。

みなぎっている地域の公共交通
高齢者の外出支援や来訪者の回遊性向上など、地域の公共交通の見直しニーズが高まっています。多様な目的の単身男性のよつです。既に人口減少の構造にあるこの時期に、転入が続いているのはうれしいことです。今後の課題は、この方たちを含めて、多くの人が住みたいと思える街となっていくことです。

このほど半田市は、既存の基幹バス路線に地区路線を繋ぐ、交通網形成計画を作成しました。どの街にも、「乗って守ろう、公共交通」といった趣旨の標語があります。計画の出来映えを評価する立場ではなく、載って新たな提案をしていただければ、必ず便利な地域交通が出来上がると思います。皆さんのご協力をお願いします。

4月現在で半田市の人口は、11万9428人。世帯数は、5万668です。人口はピーク時より千人ほど少なく、世帯数は過去最高です。臨海部の企業の雇用拡大により、転入が続いています。転入者の多くは、40歳前後の単身男性のよつです。既に人口減少の構造にあるこの時期に、転入が続いているのはうれしいことです。今後の課題は、この方たちを含めて、多くの人が住みたいと思える街となっていくことです。

このほど半田市は、既存の基幹バス路線に地区路線を繋ぐ、交通網形成計画を作成しました。どの街にも、「乗って守ろう、公共交通」といった趣旨の標語があります。計画の出来映えを評価する立場ではなく、載って新たな提案をしていただければ、必ず便利な地域交通が出来上がると思います。皆さんのご協力をお願いします。

新病院は運動公園周辺へ…



新病院建設は、住み良さの要素であり、多くの市民の関心を集めています。この病院建設場所は、大村県知事からの助言を受け入れ、運動公園周辺に落ち着くことになりました。

職員駐車場への建設が、市長の選挙公約でした。ご支援頂いた方々の意に反する結果であり極めて残念です。建設完了は当初計画より3年の遅れとなります。期限を定めた計画を進めることには一定の理解はできますが、市民への説明不足の結果で、今後の改善が必要だと思えます。また、建設に向け、アクセスの改善などインフラの整備に加え、近距離となる常滑病院との連携を踏まえた、経営改善に力を注いでいくことが大切だと考えます。

30年度は 市民力の向上を念頭に…

30年度の活動課題

- 市民協働の更なる推進のために
- 新たな地域コミュニティの構築
- JR半田駅周辺再開発に向けて
- 文化芸術振興計画の策定に向けて
- 利用度の高い公園整備の在り方
- 耕作放棄地の活用に向けて

民主主義の成熟度は、市民の政治への関心の高さに比例します。半田市は、どのようなレベルでしょうか。私は、残念ながら発展途上だと思っています。これば、われわれ議員の責任でもありません。市民が求めている情報を提供することや、共に考え一緒に行動することが出来なければ、民主主義の成熟はないと思っています。これは、国政・県政にも通じる事です。

30年度は、この責任を強く感じた活動をしてまいりたいと思っています。特に、地域の方々と課題を共有した活動を大切にしております。

まちと地域を語る ざだん会



気楽な参加をお願いします

本年は「まちと地域を語るざだん会」を、皆さんの対話の機会とし、会場や開催時間などを工夫し開催いたします。

主なテーマは地域課題としてまいります。気楽にご参加下さり、地域の実状をお聞かせいただけます様お願いします。ざだん会を通して、皆さんとともに住み良い地域を作って参ります。宜しくお願いします。



復活から2年目の 政務活動費使用報告

監査委員の職務が中心でした

この一年間は、議会選出の監査委員を任命しており、例月出納検査をはじめとする監査業務の中で、多くの市職員と意見を交わすことができました。その業務をこなしながら様々な活動をしてまいりましたが、政務活動費の使用は二件でした。学校給食関連の視察、広報活動の講座受講に使わせて頂きました。ご報告申し上げます。

日付	目的	支出内容	金額
2/1~2	美味しくて安全な学校給食… 視察先:川越市・東村山市・立川市	交通費	24,940
		宿泊費(東村山)	7,400
		手土産	1,233
2/9	議会と市民を繋ぐ広報講座	受講料	25,000
		交通費	1,160
合計			59,733

気軽に意見を寄せ下さい。

Tel&fax:0569-58-0967 E-mail:y-koide@cac-net.ne.jp